

(1) ピアヘルパー資格とは

ピアヘルパーとは、日本教育カウンセラー協会が認定する民間の資格で、カウンセリングや関連する心理学の理論方法について学習し、教育・福祉・保育などの実際場面で人と関わるために必要な基本的な能力を身に付けた者であることを証明する資格である。

この資格は、他の資格科目のように直接就職につながるものではないが、カウンセリングに興味があったり、将来、教育や福祉などの方面に就職しようと考えている学生にとっては、その第一歩を踏み出す良いきっかけとなる資格といえる。

(2) 認定試験について

資格認定を希望する者は、マークシート選択式及び記述式による110分の試験を受験しなければならない。試験の申込受付や実施は本学で行う。実施時期は毎年12月の予定。

受験に合格した者には合格証が交付される(単位修得見込み者については、本学でいったん合格証を預かり、単位修得後に交付する)。

なお、本学では、受験対策用の授業や補習は開講されていないので、各自、以下の参考書を利用して受験勉強をすること。

- ・日本教育カウンセラー協会 (編)「ピアヘルパーハンドブック」2001年、図書文化社
- ・日本教育カウンセラー協会 (編)「ピアヘルパーワークブック」2002年、図書文化社

(3) 履修の方法

次の表に学科毎の履修可能科目一覧を示す。

「ピアヘルパーに関する科目」の学科別履修可能科目一覧

科目名	単位	国文	英文	日本史	社情
キャリア実践講座	1	○	○	○	○
ライフ・キャリアデザイン	2	○	○	○	○
心理学	2	○	○	○	○
ジェンダー論	2	○	○	○	○
現代社会と教育問題	2	○	○	○	○
社会心理学	2	○	○	○	○
集合行動論	2	○	○	○	○
認知心理学	2				○
社会心理学演習	2	○	○	○	○
発達と学習	1	○	○	○	
特別支援教育論	1	○	○	○	
生徒指導・進路指導論	2	○	○	○	
教育相談論	2	○	○	○	

(注) ○印は履修可能科目を示す。各学科で受講可能な科目の中から2科目4単位を修得すれば認定要件を満たす。